



進路、地域、PTA だより

かけはし No. 8

発行：令和6年11月29日
横浜市立左近山特別支援学校
進路、地域、PTA 部

PTA

- 11月22日(金)に、さこんやまSKYフェスタでの児童生徒向けPTA企画、「心魂」さんによるミュージカル公演が行われました。当日は、迫力ある素敵な歌声と素敵な演出に酔いしれるとともに、出演者の方が児童生徒の皆さんのすぐ近くまで来てパフォーマンスしてくださり、大感激！！本格的なショーに楽しいひとときを過ごすことができました。
- 11月18日(月)に「市P連 特支部会 第3回 理事会」が日野中央高等特別支援学校で行われました。4年生の役員の方が2名参加されました。当日は、「特支部会 輪番変更」などの提案もあり、活発な質疑応答が行われました。また、閉会後にランチミーティングが行われ、他校の役員の方との親交を深めました。
- 11月15日(金)に、PTA 活動について「4年に一度の見直し」のための会合が、小学部4年生をはじめ、これまで役員を経験された小学部5・6年生の保護者の方を交えて行われました。今後の活動の方向性について、会員の皆様へのアンケートも予定しています。ご協力よろしくお願いいたします。
- 市P連 特支部会の「令和6年度 第2回 研修会(講演会)」が、令和7年1月26日(金)11時より、横浜市健康福祉総合センター(桜木町)で行われます。テーマは「大人も子どもも『いまここ』を大切に! -子育ての合言葉はそれていいよ だいじょうぶ-」です。ご参加は任意となりますが、準備の都合上、ご希望の方は「すぐーる配信」されていますアンケートにご回答ください。〈12月5日(木)メ切〉※この活動にはPTA交通費の支給はありません。

特別支援学校のセンター的機能(横浜型センター的機能)

特別支援学校では、センター的機能として一般の学校の特別支援教育の支援を行っています。本校でも市立の学校からの依頼で、小、中学校等を訪問し、障害のある子どもたちがよりよい支援を受けられるよう、教員に向けて助言をしています。今年度は、3校を訪問支援しました。先月号で紹介した、左近山中学校での障害理解教室もセンター的機能の支援にあたります。また、教材教具の貸し出しとして、肘かけのある養護椅子を小学校へ貸し出しています。

旭区自立支援協議会こども連絡会

11月8日(金)に「障害がある児童への個別支援について考える」というテーマで、市こども青少年局障害児福祉保健の担当係長による講演とグループワークが行われました。放課後等デイサービスで作成している「個別支援計画」の事例検討をグループごとに行いました。こども基本法の基本理念は、「全てのこどもについて」いろいろなこどもの権利が保障されるように定めています。個別支援計画の作成におけるこどもの意見の尊重について、「こどもの意向に沿って考える」ということを改めて確認する機会となりました。

裏面があります

港南区つながり事業

障がい児者・家族が地域の方と「出会い」お互いを「知り」日頃から「つながる」ことを目指す『地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業（通称：つながり事業）』は、4年前から取組が始まりました。

初めは地域の方にとっても関心のある防災について、障害者の方の視点からご講演いただき、その後は障害者と地域防災拠点をつなぎ実際に地域の防災訓練に参加しています。

今年度は10ケースの取組が進んでいますが、地域防災拠点運営委員長・参与への事業説明や本人・家族との面談、地域の方との顔合わせ、訓練当日の参加をすることで、民生委員さんや自治会の役員さんだけでなく、地域の方と知り合える機会となっています。訓練には参加しないケースもあり、その方に合わせての参加の仕方でも地域とのつながりを深めています。

港南区自立支援協議会～サンフラワーあったかいね～

11月18日（月）に日野サザンポート（特別養護老人ホーム）の入浴施設の見学をしました。『入浴支援を通じて「普段の暮らしを支えるまちへ』という題で、施設長より「社会福祉法人として公益的取組をしたい。世代間交流として、来ていただくことで、お互いに楽しみになるような入浴支援を皆さんと作り上げていきたい。」とお話がありました。入浴施設はシャワーチェアに座ったまま入浴できるお風呂、ベッドに寝た状態に入れるミスト風呂の2種類がありました。浴室にあるボディソープ、シャンプー、タオルなどは使ってよいそうです。登録制で、平日の16:30～18:00に使用でき、操作ができるようになるまでは職員がつくが、できるようになったら保護者だけの利用を考えているそうです。



サザンポートの入浴施設を借りての入浴をご希望の方は、直接施設へお問い合わせください。

日野サザンポート：045-370-7600

次回予定は、R7年1月20日（月） 10:30～12:00 そよかぜの家3階、内容は、「お金の話いろいろ」から変更して、港南区に新しくできた訪問診療、訪問薬局の方がみえ、「医療の話」をすることになりました。

戸塚区自立支援協議会児童部会

10月21日（月）に戸塚区の児童部会と通所事業所連絡協議会と合同で「進路について」をテーマに研修会をもちました。『将来を見据えて今 小・中学校で考えること』というテーマで元高等特別支援学校特別支援教育コーディネーターの方が講演をしました。通所事業所の皆さんも高校の選択肢（特別支援学校、インクルーシブ高校、多部制定時制高校、通信制高校、サポート校など）や就職するために必要な力などを知り、今できる支援について考えることのできる場となりました。

障害者週間

2004年（平成16年）の障害者基本法改正により、「国際障害者デー」である12月3日から、国際連合で「障害者の権利宣言」が採択された12月9日までの1週間が「障害者週間」として定められました。

横浜市では、障害のあるなしに関わらず誰もが安心して地域で生活を送れる共生社会の実現を目指して、障害や疾病についての正しい理解と認識が広まるよう、研修や様々な広報等による普及啓発活動に取り組んでいます。《横浜市『障害福祉のあんない』より引用》

いろいろな区でこの週間にシンポジウム、講演会等が開かれ、啓発をしています。